

無溶接が実現する高い機能性・安全性・経済性

特長

- ①継手の強さは、溶接式と同等です。
曲げ、せん断、衝撃などの強度は、溶接式継手と同等以上の強度があります。
- ②すべての既製コンクリート杭に使用できます。
PHC杭をはじめ、SC杭、PRC杭などにも使用できます。
- ③施工管理がしやすく、工期が短縮できます。
施工管理のポイントが明確でチェックが簡単にできます。また溶接技能者が不要で、機械的に嵌合させる継手のため、能率的で工期の短縮が可能です。
- ④気象の影響は、ほとんど受けません。
寒冷地、雨、風、雪などの気象条件に影響されず、安定した施工ができます。
- ⑤火気厳禁の現場にも使用できます。
溶接が不要のため、可燃性ガスの発生しやすい現場や引火物質を扱っている化学工場などの現場でも使用できます。
- ⑥工場生産なので、品質が安定しています。

ペアリングジョイント(PJ)の適用範囲

■適用杭種

PJに使用する杭のコンクリート設計基準強度は105N/mm²以下とします。

PJで継ぐ杭の片方は、次のいずれかとします。

- ①PHC杭:A種、B種、C種
 - ②拡径杭(拡頭径タイプを含む):A種、B種、C種(3種共、軸部がPHC杭と同一断面性能のもの)
 - ③節杭(拡頭径タイプを含む):A種、B種、C種(3種共、軸部がPHC杭と同一断面性能のもの)
- 他方の杭は、次のいずれかとします。
- ④PHC杭:A種、B種、C種、D種、E種、F種
 - ⑤SC杭
 - ⑥PRC杭
 - ⑦拡径杭(拡頭径タイプを含む):A種、B種、C種(3種共、軸部がPHC杭と同一断面性能のもの)
 - ⑧拡径杭(拡頭径タイプを含む):PRC杭(軸部がPRC杭と同一断面性能のもの)
 - ⑨節杭(拡頭径タイプを含む):A種、B種、C種(3種共、軸部がPHC杭と同一断面性能のもの)
 - ⑩節杭(拡頭径タイプを含む):PRC杭(軸部がPRC杭と同一断面性能のもの)

■適用杭径

継手部の杭径が300mm~1200mm

■適用工法

- ①打込み杭工法:PHC杭、PRC杭、SC杭(杭径300mm~600mm)
- ②埋込み杭工法:プレボーリング工法

適用杭種概念図

